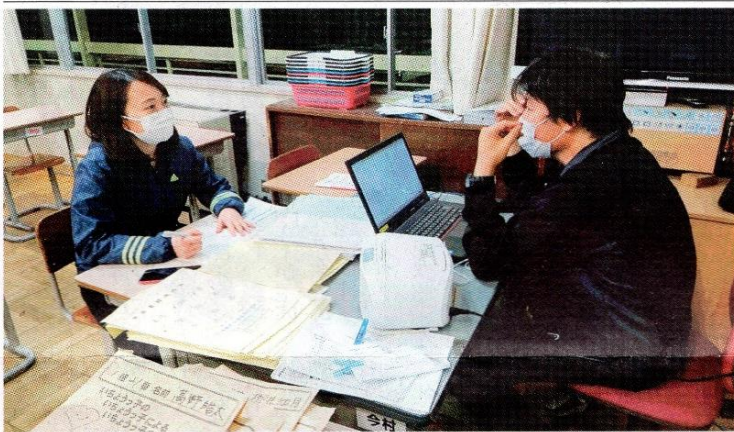


埼玉中央よみうり

2020年(令和2年)6月12日(第916号)月2回発行

巣 ラジオ通じ児童と交流

鴻巣市立鴻巣北小学校
鴻巣北小教職員



打ち合わせ中の鹿野教諭(左)と今村教諭

鴻巣市立鴻巣北小学校の教職員たちが、市内の長に相談したところ、同局「コミュニティFM放送局」に「のすけラジオ」局「フラワーラジオ」という番組があり、そこで通して5月10日と12日に児童へメッセージを放送しました。

臨時休校が長引く中、教職員一同が「少しでも子どもたちを励まし、元々となつて、番組作りを行なう」という思いで、6年生担任の今村剛実教諭と鹿野梨沙教諭が中心となり、番組作りを行なっていました。

紙を読むなどのサプライズ企画も登場しました。今村教諭は「短い間で企画、収録、編集と大変でしたが、ラジオパーソナリティーになった気分も少し味わえて楽しかったです。卒業生や子どもたちから『ラジオ聴いたよ』と連絡が入り、うれしく安心しました」と話しました。

また、同校を離任した教師の離任式も新型コロナウイルスの影響で中止となつてしまったため、ラジオを通じて児童から離任した教師へ向けて手紙を読み、笑顔を見せました。

2020. 6. 12 埼玉中央よみうりに掲載されました！

休校中の5月10日(日)と12日(火)に、フラワーラジオを通して「児童へのメッセージ」を放送しました。各学年、教務、去られた先生方のメッセージを子どもたちに届けることができました。